



ト  
マ  
ト

あ

夏なつの味あじ  
あまくて赤あかい

木曾岬町



トマト

戦争後、食生活に変化もみられ、ビニールハウスによるトマト栽培がさかんになりました。木曾川河口に広がる木曾岬町の土地は肥沃で、糖度が高く甘いトマトの栽培ができたことから、昭和40年代にはその名を全国に広げていきました。【教材「三重の文化」P6】